



2025年5月15日

各 位

会 社 名 フジコピアン株式会社  
本社所在地 大阪市西淀川区御幣島五丁目4番14号  
代 表 者 名 代表取締役社長 佐々木 敏樹  
(コード 7957 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 代表取締役専務 上田 正隆  
電 話 番 号 06-6471-7071

## 第2四半期(中間期)連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2025年2月14日に公表いたしました2025年12月期第2四半期(中間期)(2025年1月1日～2025年6月30日)の連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 第2四半期(中間期)連結業績予想の修正

2025年12月期 第2四半期(中間期)連結業績予想数値の修正(2025年1月1日～2025年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	4,000	△ 280	△ 300	△ 320	△ 209.06
今 回 発 表 予 想 (B)	4,150	△ 160	△ 195	△ 185	△ 120.86
増 減 額 (B-A)	150	120	105	135	
増 減 率 (%)	3.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年12月期第2四半期)	4,106	△ 307	△ 202	△ 214	△ 140.27

#### 2. 修正の理由

当第2四半期(中間期)連結業績予想につきましては、売上高は主力のサーマルトランスファーマEDIAが積極的な販売活動のもと、堅調に推移するなど、前回発表を上回る見込みであります。加えて、グループを挙げた生産の効率化や販売費および一般管理費等のより一層のコスト削減に取り組み、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益も前回発表した連結業績予想を上回る見込となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、ウクライナおよび中東情勢の長期化による原材料・エネルギーコストの高止まりや欧州・中国の経済停滞継続に加え、米国の関税引き上げの動きなど景気の下振れリスクが強まっており、為替動向も含めて不透明な要素が多いことから、前回発表(2025年2月14日)から変更していませんが、業績予想の修正が必要と判断した場合には速やかに公表いたします。

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上